

病名	潜伏期間	感染しやすい時期	主な症状	登園のめやす
インフルエンザ	1～2日	症状がある期間	高熱・関節痛・咳・吐き気・咽頭痛・鼻水	発症後5日間を経過し、かつ解熱後3日を経過してから
新型コロナウイルス	2～3日	発症後5日間	発熱・咳・頭痛	発症後5日間を経過し、かつ症状軽快後、1日を経過してから
百日咳	6～20日	感染後3週間	発作性の咳の長期反復 激しい咳	特有の咳が消失し、5日間の適正な抗菌性物質製薬による治療が
麻疹（はしか）	10～12日	発症1日前から発疹出現の4日後まで	ピンク色の発疹 リンパ腺が腫れて発熱	発疹に伴う熱が下がった後3日を経過し元気がよい時
流行性耳下腺炎 おたふく風邪	14～21日	発症3日前から 耳下腺腫後4日	発熱・目下線 あごの下顎下腺の腫れと痛み	腫れが現れた後5日を経過し かつ全身状態が良好になるまで
風疹 （三日はしか）	14～21日	発症主現の前後5日間	発疹・発熱 リンパ腫の腫脹・充血	発疹が消失してから
水痘 （水ぼうそう）	11～20日	発症2日前から かさぶたができるまで	発熱・発疹→水痘→ かさぶた種々の時期の 発疹が混在	すべての発疹が かさぶたになってから
咽頭結膜炎 （プール熱）	5～7日	急性期の数日間	発熱・充血 目やに・流涙	解熱し、症状が消えてから 2日経過してから
流行性角結膜炎	5～12日	急性期の数日間	結膜の炎症 解熱・目やに	治癒するまで
腸管出血性 大腸菌感染症 （O-157）	4～8日	症状がなくなるまで	激しい腹痛や 血便・水様便	医師が伝染のおそれがないと 認めるまで
結核	数か月～数年		咳・痰・発熱	医師が伝染のおそれがないと 認めるまで
急性出血性 結膜炎	1～3日	ウイルスが呼吸器 から1～2週間、便から 数週間～数か月 排出される	眼痛・めやに 眼充血・まぶたの腫れ	医師が伝染のおそれがないと 認めるまで
髄膜炎菌性 髄膜炎	2～4日		発熱・けいれん 意識障害	医師が伝染のおそれがないと 認めるまで
流行性嘔吐下痢症		症状のある間と、症状消失後1週間 量は消失していくが数週間はウイルスを 排出しているので注意が必要	発熱・下痢・嘔吐 酸味の強い白色水様便	嘔吐から24時間経過し 主な症状が消滅してから
RSウイルス感染症	2～8日	呼吸症状のある間	発熱・鼻汁・咳 喘鳴・呼吸困難	呼吸症状が消失し 全身状態が良いこと
ウイルス性肝炎	A型2～6週 BC型1～6か月	A型 発症後1～2か月 BC型 不定	発熱・全身倦怠感・悪心 嘔吐・右季肋部痛・黄疸	A型 肝機能が正常化するまで BC型 無症状病原体保持者

## 感染症による出席停止について

右表の感染症に罹患した場合、医師の記入した『登園許可書』が必要です。

登園の際は、『登園許可書』を提出してください。

- ◆ これらの感染症は、すべて出席停止扱いとなります。
- ◆ 登園許可書を忘れた場合、お子様をお預かりすることはできません。  
バスにも乗車できませんので、ご注意ください。

### 頭じらみ・水いぼ（伝染性軟属腫）・伝染性膿痂疹（とびひ）

※ 出席停止にはなりませんが、医師・幼稚園 両方の許可が出るまでプールには入れません。

\* 『登園許可書』は、下記用紙を適宜コピー、または園のホームページより印刷してご利用ください。

----- キリトリ -----

### 登園許可書

服部みどり幼稚園園長

組 園児名

(病名)

登園可能と診断しました。

令和 年 月 日

(医療機関名)

印